

日本3大廃線トンネル群 愛岐トンネル群

【開通と廃線までの歴史】

1900(明治33)年、国鉄中央(西)線は名古屋～多治見間が開通しました。「殖産興業」が急務の時代から戦後の高度成長期まで、経済発展の大動脈として中部地方の発展と近代化に多大な貢献をしました。その鉄路も、戦後の高速・大量輸送時代に対応できなくなり、複線電化と長大トンネルによ



る新線が建設されて、高蔵寺～多治見間の8キロあまりの軌道敷と13基のトンネル群は1966(昭和41)年に廃線となりました。そして、いつしか廃線跡は茂った藪の中に埋もれ、人々の記憶から忘れ去られてしまいました。

【発見のきっかけ】

2005(平成17)年、JR勝川駅の高架化改修工事が行われ、明治の赤レンガプラットホームが撤去されました。その時、地元の古老のかすかな記憶を頼りに、トンネルの探索が始まりました。トンネル群にたどりつくまで半年を要し、40年間藪の中に眠っていたトンネルを見つけた時の震えるような感動は、今でも会員の語り草になっています。



【保存再生】

2007(平成19)年、市民グループを結成し発掘と調査を開始。ヤブ漕ぎから始まった作業は、安全に歩けるようになるまで、多くの汗と時間と情熱が費やされました。2009年、NPO法人化して活動が本格化。トンネル群の価値はすぐに多方面に認められ、経済産業省「近代化産業遺産」認定など注目を浴びることとなりました。春と秋の公開時には全国30都府県や海外から延べ25万人もの多くの客様に訪れていただけるようになりました。2014年にはナショナルトラストにより敷地を取得。2016年には登録有形文化財に認定されるなど、発見後10年を経て愛岐トンネル群の歴史、文化的価値が認められつつあると言えるのかもしれません。



(H29.11月 40,000部)
(H31.5月 40,000部)
(R4.4月 20,000部)

日本3大廃線トンネル群とは

- 碓氷峠トンネル群(群馬県安中市)
- 北陸線トンネル群
(滋賀県長浜市・福井県敦賀市・南越前町)
- 愛岐トンネル群



愛岐トンネル群 散策マップ

トンネル入口

手前モニュメントは勝川駅プラットホームの明治の赤レンガを移設。最寄の定光寺駅は、崖っぷちの秘境駅として知られています。



城嶺橋

近くの山頂から名古屋城が見えることから名づけられました。現在は3代目。京都の四条大橋を模して造されました。



玉野古道

多治見から名古屋への街道として明治28年(1895)に開通、しかし翌年の29年、中央線工事のため寸断され、たった1年だけの“幻の街道”になりました。

(健脚者向け)



リユース柵

古レールを再利用した落石防護柵。1911年の八幡製鐵製や1919年のアメリカ・カーネギー社製などの刻印が確認できます。



廃線の落とし物

廃線の整備中に発見した犬釘など部品や工具など様々な残存物を展示しています。



所要時間／片道1.7km往復3.4km約2時間の散策コース



3号トンネル

SL実物大の大幕



大もみじ広場

愛岐トンネルのシンボル、県下最大級の巨木「大モミジ」。廃線には300本ものモミジが自生。秋には真っ赤なモミジのトンネルができるかもしれません。

水車と モミジ谷

釘を一本も使わず会員手づくりの水車。広場の横には、何かに見える巨石が…



マルシェ広場

公開時は多くの人が賑わいます。汽車土瓶、絵葉書の他、弁当などを販売。春には鯉のぼりが空を泳ぎます。

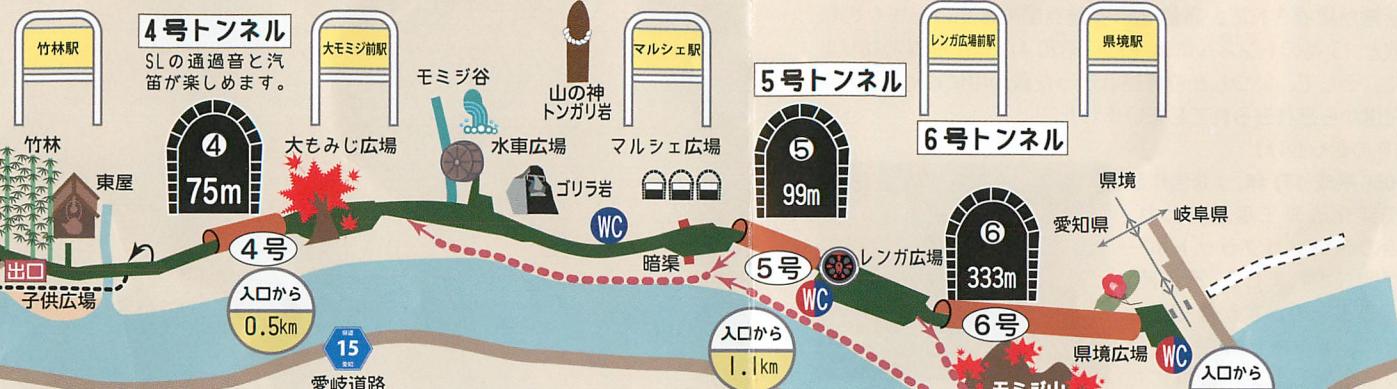
暗渠 あんきょ

廃線の下にあるレンガ製の水路。100年前の紅の輝きが残っています。玉野古道から入場できます。



6号トンネル

「くの字」に曲がっているため、中は真っ暗。壁や天井にはススが残り、蒸気機関車が走っていた証拠が見えます。地上部にはモミジの群落「もみじ山」周回路が開設。春日井口は、全国唯一で公開の「インバート」が見もの！



竹林と東屋

廃線唯一の竹林。廃材を利用して建てた東屋では呈茶(有料)サービスを行っています。川のそばには、子供に人気の巨大なターザンブランコ・ボルダリングが楽しめる。



4号トンネル

モミジのトンネルをくぐると4号。トンネルの中をSLが汽笛を鳴らして走り抜ける音響効果は臨場感たっぷり！

レンガ広場

廃レンガ敷きのステージで週末はコンサートが開かれます。広場には全国初の「SL・C57の動く動輪」を展示。自転車の動力で動く駆動体験ができます。



モミジ山と ピクニック河原

6号トンネル地表の山肌にはエノキの巨木（山おやじ）やモミジの群落の中に200mの周回路を設置。その先の玉野古道先には広い河原があります。(健脚者向け)

公開1.7km区間



愛岐トンネル群全体図



1~2号 JR東海が現行線の保線用に使用中。
3~6号 愛岐トンネル委員会がナショナルトラストで取得。
7号 名古屋市所有。
8~14号 (9号は撤去) 多治見市所有。

現状